

博多湾の「海ごみ」について調べました！

調査方法

令和元年6月23日に開催されたラブアース・クリーンアップの海岸清掃で集めたごみの一部を分類し、その分類ごとに個数や重量を調べその割合を明らかにしました。調査は福浜海岸（中央区）と生の松原海岸（西区）の2地点で行いました。

調査結果

下のグラフに示す通り、どちらの地点でも**プラスチックごみ**が多く、個数割合で**約9割**を占める結果となりました。

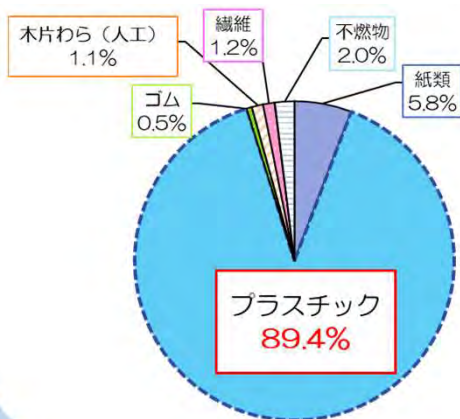


調査地点

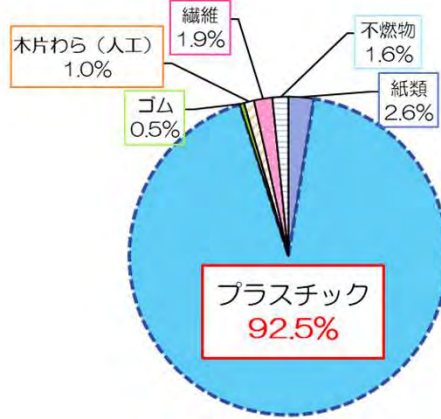


ラブアース・クリーンアップの様子
（市民・企業・行政が協力し、
海岸や河川などを一斉清掃する
地域環境美化活動）

福浜海岸



生の松原海岸



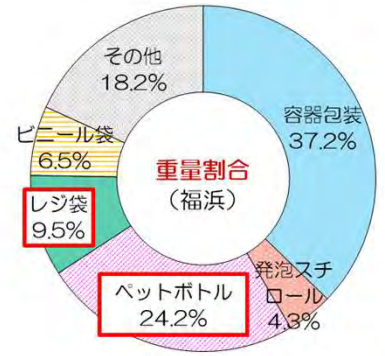
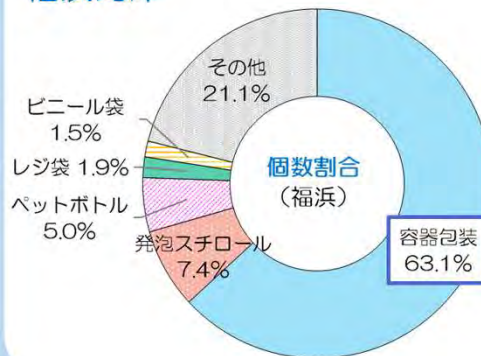
プラスチックごみの内訳

各調査地点のプラスチックごみをさらに分類したところ、個数割合では食品などの日用品の包装に使用される**容器包装プラスチック**が半数以上を占めていました。重量割合でみると**ペットボトル**や**レジ袋**なども多く、日常生活で使い捨てにされるものが多いことが分かりました。



容器包装プラスチックごみ

福浜海岸



生の松原海岸

